

KAIUN

総合物流情報誌

海運

2024.4

2025.3



2024年4月号～2025年3月号

バックナンバー集

2022年 創刊100周年

100年を超えてご愛読いただいております

業務に役立つ情報誌

海運、造船、海上保険、マーケット、内航など幅広く網羅

一般社団法人 日本海運集会所

2024年
No.1159

4月号



COVER
©PIXSTAR/PIXTA
(ピクスタ)

特集

日本造船業の優位性とは何か

インタビュー

あらゆる“協業の輪”を検討し
設計強化と生産性向上を図る

●今治造船株式会社 代表取締役社長 檜垣 幸人 氏

業界内での連携と工場先進化で
多様な代替燃料船のニーズに即応

●株式会社名村造船所 代表取締役社長 名村 建介 氏

自社で開発し、他社で造る
“分業体制”を深化していく

●三菱造船株式会社 取締役 兼 会長執行役員 北村 徹 氏

業界全体で建造・設計能力を高め
新燃料需要に応える必要がある

●一般財団法人日本海事協会 会長 坂下 広朗 氏

重油からアンモニアまで全方位
まずはメタノール燃料に注力

●ダイハツディーゼル株式会社 技術統括本部 カーボンニュートラル技術部
部長 花本 健一 氏

需要を捉えた開発と先行優位性で
新燃料エンジンの市場獲得へ

●株式会社ジャパンエンジンコーポレーション 開発部長 江戸 浩二 氏

付加価値のある小型バルカーや
新燃料への対応で世界と勝負を

●みずほ証券株式会社 エクイティ調査部 シニアアナリスト 伊藤 辰彦 氏

巻頭インタビュー

西日本エリアでの連携に尽力

両国の発展へ今後も支援続ける

●在神戸パナマ共和国総領事館 総領事 ヴィクトルJ.アルメンゴールC氏

グラビア

フィリピン商船大の1期生が卒業 コロナ禍乗り越え門出を祝う

●商船三井

グラビア

海運会社が洋上風力発電技術をPR 「WIND EXPO」が開催

2024年
No.1160

5月号



COVER
©Sven Hansche/
Shutterstock.com

特集

LNG 船事業 試される適応力

インタビュー

運航・船舶管理の品質確保に重点 24年は“足腰の強化”を図る

●日本郵船株式会社 LNGグループ グループ長 大久保 正見 氏

世界最大の船隊規模を活かし短期の契約にも柔軟に対応

●株式会社商船三井 エネルギー営業本部 液化ガス事業群第一ユニット長 松永 康男 氏

長期契約を着実に積み重ねつつアジアの需要取り込みにも注力

●川崎汽船株式会社 LNGグループ LNGグループ長 村山 拓二 氏

“次はLNG”の方向性がより鮮明に 24年は欧米の選挙動向がカギ

●独立行政法人エネルギー・金属鉱物資源機構 (JOGMEC) エネルギー事業本部
調査部 調査課 担当調査役 LNG情報チーム 担当調査役 白川 裕 氏

特別企画

港湾の防災・減災対策

インタビュー

今後の大規模地震・台風に備え広域的な連携がますます重要に

●国土交通省 港湾局 海岸・防災課長 上原 修二 氏

名古屋港全体の防災力を高め命・生活・産業を水際で守る

●名古屋港管理組合 総務部 危機管理監 家田 和典 氏

巻頭インタビュー

健康で満たされた社会づくりに物流・旅客事業で貢献していく

●株式会社商船三井さんふらわあ 代表取締役社長執行役員 牛奥 博俊 氏

特別インタビュー

一転換期にある海洋少年団 ― 伝統を守りつつ新しい形を目指す

●公益社団法人日本海洋少年団連盟 事務局長(指導部長事務取扱) 山下 祐司 氏

グラビア

Sea Japan 過去最大規模で開催

脱炭素や自動運航に注目集まる

グラビア

横浜でメタノール燃料船を命名

アジアー欧州航路に投入

●マースク



COVER
©s_oleg/Shutterstock.
com

特集

次代に備える商社船舶部門

インタビュー

海運全般の次世代化を志向する

- 三菱商事株式会社 インフラ・船舶・宇宙航空機本部
船舶・インフラ事業部長 有馬 直樹 氏

燃料転換を見据え事業投資を推進

- 伊藤忠商事株式会社 機械カンパニー
船舶海洋部長 尾関 洋彦 氏、船舶海洋部長代行 中舩 賢 氏

海事産業とともに自らも変革する

- 三井物産株式会社 モビリティ第二本部
船舶事業部長 濱田 昭仁 氏、船舶プロジェクト部長 村田 浩一 氏
マリンソリューション事業部長 久保田 堅介 氏

パートナーシップ事業を強化

- 丸紅株式会社 航空・船舶本部
船舶部 事業投資課長 小林 将士 氏
船舶プロジェクト事業部 船舶プロジェクト第二課長 宮田 忠幸 氏

時流を捉え新たな成長ステージへ

- 住友商事株式会社 船舶海洋SBU長 豊田 高德 氏
●住商マリン株式会社 代表取締役社長 東井 直彦 氏

特別企画

快適な船舶通信Starlink がもたらす
船内でのメリットと新たなリスク

グラフィア

洋上風力の保守訓練用設備が完成

- 商船三井、北拓

KAIUNアプローチ

国船協が企画

日比の学生が合同で船上実習

3日間の生活を通じて交流深める

CLOSE UP

水素生産船「ウインズ丸」を東京湾の実証実験に投入

- 商船三井

CLOSE UP

チョークポイントをテーマにセミナーを開催

- 日本海事センター



COVER
©GreenOak/Shutterstock.
com

特集

環境対応貨物の将来ニーズ

総論

環境規制とエネルギー転換に伴う新たなエネルギー輸送を考える

インタビュー

水素の国際海上輸送はアジア向けを中心に拡大していく

- 川崎重工業株式会社 エネルギーソリューション＆マリンカンパニープレジデント
専務執行役員 西村 元彦 氏

船用燃料利用の増加などで50年のメタノール需要は5倍に

- 三菱ガス化学株式会社 グリーン・エネルギー＆ケミカル事業部門 C1ケミカル事業部
カーボンニュートラルプロジェクトグループ 主席 博士(工学) 松川 将治 氏

将来は年間100万トン規模で液化CO₂を長距離・大量輸送

- 日本CCS調査株式会社 CO₂輸送推進部長 兼 新事業準備室長 福永 隆男 氏

海に限らず陸・空・宇宙輸送まで国際物流全体を捉えた事業展開を

- 東京大学大学院 工学系研究科システム創成学専攻 准教授 柴崎 隆一 氏

特別企画

データで読み解く

2023年度海運・造船決算

巻頭インタビュー

顧客目線に立ったサービスで利便性と信頼性の両立を追求

- リスカジャパン株式会社 代表取締役社長 小原 直 氏

グラフィア

洋上風力発電の訓練センターを開設

人材育成や地方創生の拠点を秋田に

- 日本郵船、日本海洋事業

特別インタビュー

一解説・PSC検査の最新動向―

拘留増加などコロナの影響が続く

- 公益財団法人東京エムオウユウ事務局 理事長 久保田 秀夫 氏



COVER
©Amehime/Shutterstock.
com

特集

実用化が迫る自動運航船

インタビュー

DFFAS + 全体で足並みを揃え

無人運航船を社会に実装する

●株式会社日本海洋科学 執行役員 運航技術グループ長 桑原 悟 氏

陸上も含めたサポート体制で

運航全体の自律化につなげる

●古野電気株式会社 船用機器事業部 開発設計統括部 自律航行システム開発部
部長 原 裕一 氏

自律航行技術をソフトとして

船用メーカーや造船所に提案

●株式会社エイトノット 代表取締役 CEO 木村 裕人 氏

国内制度の検討・整備を進めつつ

IMOの国際ルール策定にも注力

●国土交通省 海事局
海洋・環境政策課 技術企画室長 松本 友宏 氏
安全政策課 自動運航戦略官 山崎 貴浩 氏、船員政策課 国際業務調整官 平島 伸浩 氏

特別企画

国内貨物輸送に何が起きている？

物流「2024年問題」の“今”

インタビュー

関西発着のフェリーで有人トラックの乗船台数が増加

●株式会社商船三井さんふらわあ 執行役員 松本 淳 氏

今が商慣行を変えるチャンス 課題解決には荷主の理解が不可欠

●公益社団法人全日本トラック協会 役員待遇企画部長 星野 治彦 氏

グラフィア

陸上支援センターが完成

●日本財団

グラフィア

海の日イベントを都内で開催

●総合海洋政策本部 ほか

グラフィア

「海を越えた人類」の変遷を紹介

●東京大学総合研究博物館



COVER
©Yoshitaka/PIXTA
(ピクスタ)

特集

次代を担う内航経営者の視点

インタビュー

時代に応えエネルギー輸送を継続

～将来像を共有し、ともに未来へ挑む～

●上野トランステック株式会社 代表取締役社長 COO 上野 元 氏

デジタルで船・陸・人をつなぐ

～船主は今こそ積極的協業の実現を～

●青野海運株式会社 代表取締役社長 青野 力 氏

ITを活用し業務効率向上を図る

～環境を整え男女が活躍する業界へ～

●邦洋海運株式会社 代表取締役社長 内藤 陽子 氏

競争力の源である船員対策に注力

～今は内航全体で課題に備える時～

●東洋海運株式会社 代表取締役 永田 桐哉 氏

特別企画

寄稿

コンテナ輸送・市況のポイント

～ 2024 年前半の動向を振り返る～

●拓殖大学 商学部 国際ビジネス学科 教授 松田 琢磨

グラフィア

生物や船に親しむ「うみ博」横浜で開催

850 人が日本郵船の自動車船内を見学

造船首脳会見

業界全体で技術開発に取り組み

新規技術を共有できる環境へ

●今治造船株式会社



COVER
©Andriy from Mykolayiv/
Shutterstock.com

特集	バルカー・タンカー市況 —現下の状況とこの先の趨勢—	13
	インタビュー	
	下期もボラティリティが低い「適温相場」の市況が続く ●日本郵船株式会社 ドライバルク事業本部長 常務執行役員 西山 博章 氏	14
	VLCCのスポット用船料は日建て6万ドル近い水準に ●株式会社商船三井 執行役員 久保 裕義 氏 (原油船・石油製品船事業担当)	18
	今後4年間でリブレース時期到来 マーケットは転換点を迎える ●NS ユナイテッド海運株式会社 執行役員 鉄鋼原料グループマネジャー 小野 雄士 氏	22
	下期VLCC市況は回復へ 中国の需要回復に期待 ●飯野海運株式会社 執行役員 妹尾 邦彦 氏 (油槽船舶担当)	26
特別企画	海上テロ・海賊情勢 <インタビュー> 海の上も攻撃の対象となる「アンチテロ」体制の強化を ●株式会社 IMOS 取締役 業務本部長 井川 哲雄 氏 <資料編>	38
	海上テロの具体事例とフーシ派の船舶攻撃状況	44
造船首脳会見	新造船受注は当面堅調さが続く ●株式会社大島造船所	8
KAIUNアプローチ	悪化する中国の不動産市場 住宅着工は2008年金融危機以前の水準に	11
KAIUNアプローチ	国交省の令和7年度概算要求 海事局は約99億円で前年度比1.2倍	30



COVER
©sandsun/Shutteretock.
com

特集	海上保険 ～社会的要請に応えるために～	17
	寄稿	
	国内の船骸撤去をとりまく法律 ●三井住友海上火災保険株式会社 グローバル損害サポート部 九州海損グループ 伊藤 悠久	18
	船舶保険と地政学リスク ●東京海上日動火災保険株式会社 海上業務部船舶業務グループ 吉村 栄祐	22
	EU/英国/米国の対ロシア制裁概要 ●日本船主責任相互保険組合 (ジャパンP&Iクラブ) ロンドン駐在員事務所 Executive Representative, Head of IG Matters / General Manager of Reinsurance and Regulatory Affairs Dept. Royston Deitch	26
	世界海事大学での学びを終えて ●損害保険ジャパン株式会社 海上保険部 船舶保険グループ 課長代理 橋場 聖	30
特別企画	宇宙産業と海運 インタビュー	35
	日本が宇宙開発で成長するため人材と国際連携強化が重要に ●株式会社三菱総合研究所 先進技術・セキュリティ事業本部 フロンティア戦略グループリーダー 主任研究員 武藤 正紀 氏	36
	宇宙産業バリューチェーンの上流・下流両方に将来は関与 ●日本郵船株式会社 イノベーション推進グループ 先端事業・宇宙事業開発チーム チーム長 原岡 哲也 氏 海洋事業グループ 海洋事業第二チーム チーム長 中川 大輔 氏 ●郵船ロジスティクス株式会社 ストラテジックセールスマネジメントグループ エアロスペースIVチーム チーム長 熊野 雄太 氏	40
特別インタビュー ～パナマからの メッセージ～	旗国として投資と革新を促進 日本との絆をさらに深めたい ●パナマ海事庁 商船局局长 ラモン・フランコ氏 (Mr. RAMÓN FRANCO, Director of the Directorate-General of the Merchant Marine) ●パナマ海事庁 商船局副局長 リナ・ベロカル氏 (Ms. RINA BERROCAL, Deputy Director of the Directorate-General of the Merchant Marine)	10
グラフィ	新クルーズ船の就航準備が大詰め 12月に「三井オーシャンフジ」がデビュー ●商船三井クルーズ	14



COVER
©Dong Nhat Huy/
Shutterstock.com

特集	国際複合一貫輸送事業—それぞれの視座とアクション—	17
	インタビュー	
	基幹輸送の海運で貨物を増やしサービス全体を底上げする	18
	●日本通運株式会社 執行役員 安藤 恒夫氏	
	自動車など重点3分野に加え危険品などで取扱物量を拡大	22
	●株式会社日新 海上貨物部 部長 岡 祐子氏	
	グループで連携し海外事業を拡大 重量物輸送などで差別化を図る	26
	●センコーインターナショナル株式会社 代表取締役 社長 高橋 健二氏、専務取締役 村越 政秋氏	
	海上輸送・ロジを組み合わせ顧客サプライチェーンに貢献	30
	●A.P.モラー・マースク 北東アジア地区 CEO 西山 徹氏	
特別企画	求められる理想の外航船員像	39
	インタビュー	
	一人ひとりの個性や視点を活かすことが大切	40
	●日本郵船株式会社 人事グループ採用・育成チーム 川原 光二郎氏、吉岡 菜那氏	
	現場の声を取り入れて区別のない働きやすさを追求	43
	●株式会社商船三井 人事部副部長 米田 輝希氏、高井 佑実子氏	
	異文化や個性を尊重しチームワークを築く	46
	●川崎汽船株式会社 海事戦略グループ人事チーム 川俣 裕生氏、百田 碧風氏	
	素直な気持ちと着実な実行力が安全運航達成へ欠かせない	49
	●NSユニテッド海運株式会社 総務グループ海技者人事チーム 兼 安全管理グループ船員チーム 齊藤 一平氏 安全管理グループ船員チーム 久保 綾乃氏	
巻頭インタビュー	140年にわたる技術の蓄積で新たな製品・サービスを創出	8
	●三菱造船株式会社 取締役社長 CEO 上田 伸氏	
グラフィ	LNG燃料RORO船が進水 トヨフジ海運向けに25年6月引き渡しへ	14
	●三菱造船	
J S E	日本海運集会所からの新刊紹介 2024年版「Outlook」が発売 日本郵船調査グループ	16



COVER
©Denys Yelmanov/
Shutterstock.com

特集	海事産業・展望2025	31
	寄稿	
	ドライバルク市場 ●日本郵船 調査グループ バルク・エネルギー調査チーム 反田 邦夫	32
	コンテナ船市場 ●拓殖大学商学部 教授 松田 琢磨	34
	原油タンカー市場 ●商船三井 エネルギー営業本部 カーボンソリューション事業群 タンカー事業第一ユニット 原油船チーム チームリーダー 原田 航輔	36
	鉄鋼市場 ●みずほ銀行 産業調査部 素材チーム 岡本 昂、久米 晃太	38
	原油市場 ●ENEOS総研 エネルギー経済調査部 シニアアナリスト 佐久間 敬一	40
	LNG市場 ●エネルギー・金属鉱物資源機構 調査部LNG情報チーム シニアリサーチャー 野口 洋佑	42
	自動車市場 ●三菱総合研究所 ビジネスコンサルティング本部 コンサルタント 船山 滉太、平井 翔	44
	外国為替市場 ●住友商事グローバルリサーチ 経済部シニアエコノミスト 鈴木 将之	46
	米国経済 ●大和総研 経済調査部 主任研究員 矢作 大祐	48
	中国経済 ●丸紅経済研究所 上席主任研究員 李 雪連	50
	インド経済 ●ニッセイ基礎研究所 経済研究部 斉藤 誠	52
	ロシア・ウクライナ問題 ●日本国際問題研究所 研究員 田島 理博	54
	EU環境政策 ●SOMPOインスティテュート・プラス クライメイトグループ 上級研究員 鈴木 大貴	56
	国際海運環境規制 ●日本海事協会 認証本部 環境部 主管 小笠原 友幸、 主管 三浦 健太郎、原田 智広	58
グラフィ	「三井オーシャンフジ」が運航開始 「にっぽん丸」と2隻体制に	10
	●商船三井クルーズ	
グラフィ	恒例の年末パーティーを東京・神戸で開催 ●日本海運集会所	20
J S E	第56回「住田海事賞三賞」が発表	14
	「内航海運」と「移民船」を掘り下げた各研究書を選定	
読切企画 LOOK BACK KAIUN	鈴木商店焼打ち事件と「海運」の意外な接点	62
	—「海運」1964年6月号「社外船進出史話」を全文再掲載—	
年頭所感	●一般社団法人 日本船主協会 会長 明珍 幸一氏	71
	●一般社団法人 日本造船工業会 会長 金花 芳則氏	78
	●日本内航海運組合総連合会 会長 栗林 宏吉氏	86
J S E	日本海運集会所からの新刊紹介 24年版「コンテナ輸送と就航状況」が発売	29



COVER
©DJ Mattaar/
Shutterstock.com

特集

海運会社の洋上風力関連事業

～支援船運航と人材育成～

インタビュー

26年度までに430億円を投じ川上から川下までを広く網羅

●日本郵船株式会社 執行役員 グリーンビジネスグループ長 横山 勉 氏

バリューチェーン全体で事業展開 今後はO&Mや浮体式に力点

●株式会社商船三井 執行役員 カーボンソリューション事業群 電力事業ユニット
風力・オフショア事業群 風力事業ユニット 担当 杉山 正幸 氏

船隊規模の拡大に合わせて人材確保と技能習得を進める

●川崎汽船株式会社 カーボンニュートラル事業グループ グループ長 佐々木 純 氏
●ケイライン・ウインド・サービス株式会社 代表取締役社長 蔵本 輝紀 氏
営業部長 小林 大輔 氏、事業部長 道嶋 紘靖 氏

国内での支援船運航経験を今後の海外展開にも生かす

●東京汽船株式会社 代表取締役社長 齊藤 宏之 氏

サルベージ 業界の仕組みと実情

寄稿

経済・安全保障から見るサルベージ

●日本サルヴェージ株式会社 顧問 大久保 安広

解説：サルベージの基礎知識

●深田サルベージ建設株式会社 東京支社 調査役 菊永 純一

資料編

データで見るサルベージ

「さんふらわあ かむい」が就航 3隻目のLNG燃料フェリー

●商船三井さんふらわあ WIG(水面効果翼船)

新たな輸送手段としての「空飛ぶ船」の可能性と課題

●流通科学大学 名誉教授 森 隆行

業界ウォッチ

グラフィ

特別寄稿



COVER
©Sven Hansche/
Shutterstock.com

特集

社会に、仕事に、海事産業に何が起ころ？

未来を創る先端技術

人工光合成

水やCO₂から多彩な有用物を製造 日本の光触媒技術で水素を安く

●産業技術総合研究所 ゼロエミッション国際共同研究センター 佐山 和弘 氏

核融合エネルギー

燃料1gが石油8トン分に相当 未来の高効率なエネルギー源に

●量子科学技術研究開発機構 経営企画部 大山 直幸 氏

金属3Dプリンター

最大の利点は造形自由度の高さ 高強度高靱性部品の製造に期待

●日本積層造形 代表取締役社長 大竹 卓也 氏

生成AI

できることの範囲が急速に拡大 今後は業界・企業特化型モデルへ

●Preferred Networks ソリューションビジネス担当VP 岡田 利久 氏

6G

海や山など地球全体が通信範囲 五感伝達など新サービスの提供も

●日本電信電話 アクセスサービスシステム研究所 徳安 朋浩 氏、山下 史洋 氏

海上と港湾の気候変動リスク

インタビュー

気象海象が極端化することで荒天遭遇日数が増える恐れも

●株式会社ウェザーニューズ 海事気象事業部
運営統括部長 福川 真吾 氏、チームリーダー (事業推進・調査 担当) 山崎 脩一郎 氏

「協働防護」の考え方に基づく気候変動への適応が重要に

●国土技術政策総合研究所
研究総務官 宮田 正史 氏、港湾・沿岸海洋研究部 港湾計画研究室 室長 安部 智久 氏

移動型の陸上支援施設が完成 災害時も遠隔で無人運航船の支援が可能に

●日本財団

特別企画

グラフィ

以下の定期シリーズも掲載しています。

旅と船／竣工船フラッシュ／せんきょう（日本船主協会）／研修講座・セミナーのご案内／
CLOSE UP／NEWS Pick Up／造船ニュース／ブローカーの窓から／内航ニュース／
新刊紹介／海事ゆかりの建造物／スタッフ通信

※所属・役職等は発行当時のものです。

ウェブサイトからも記事を検索いただけます。www.jseinc.org をご利用ください。

年間定期購読のご案内

KAIUN（海運）は1922年の創刊以来、100年を超えて広く
海事関連諸産業の方々にご愛読いただいております。

海運のみならず、造船、荷主、海上保険、マーケット、内航
など海事を取り巻く諸産業の現状や課題、展望、あるいはその
時々の業界トピックを中心に、第一線の実務家の皆様にご協力
いただきながら、皆様の業務にお役に立つ情報誌として企画・
編集に取り組んでおります。

購 読 料

年間購読料：12冊（月刊）

15,840円（税抜価格14,400円／送料込）

●1冊からお求めいただけます。
1,320円（税抜価格1,200円／送料込）

2025年3月31日現在

【定期購読のお申し込みフォーム】

期 間 ・ 冊 数	年 月から1年間 / 毎月 冊
貴社名・部課名	貴社名 部課名
お 名 前	
ご 住 所	〒
ご 連 絡 先	TEL : FAX : E-mail : ※E-mailでお申し込みの際には、表題の欄に「KAIUN定期購読申し込み」とご記入ください。

お 申 し 込 み
お 問 い 合 わ せ

一般社団法人 日本海運集会所 総務グループ

TEL:03-5802-8361 FAX:03-5802-8371 E-mail:order@jseinc.org